

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー 平成30年度（第20回）SARTセミナー

総務委員会
常務理事 城處 洋輔

平成30年6月10日（日）済生会川口総合病院にて、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会合同主催のフレッシューズセミナー（SARTセミナー）が開催され、受講者数は60人と例年同様に多数のご参加がありました。

本セミナーは技師会活動のアピールと新人教育を目的としたセミナーで、未入会者および就職して間もない方を対象としています。そのため、講習内容としては社会人としての一般的マナーから、実際に診療放射線技師として働く上で必要な知識まで行いました。感染対策講座などは、すぐに現場でも役立つと参加施設の上司の方からも評価を得ています。このセミナー受講生が、技師会に入会していただき、さまざまな場面で活躍してくれることを期待します。

受講生や講師の皆さまには、この場をお借りしてお礼申し上げます。当日のプログラム内容は以下の通りです。

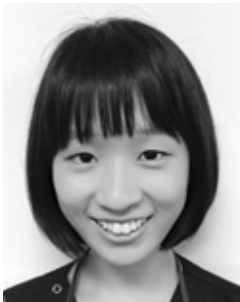
日程：平成30年6月10日（日）

プログラム：

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 会長挨拶・技師会について | 田中 宏（埼玉県診療放射線技師会会長） |
| 2. 社会人としてのエチケット・マナー講座 | 中根 淳（埼玉医科大学総合医療センター） |
| 3. 患者さんに優しい診療放射線技師 | 大河原 侑司（さいたま赤十字病院） |
| 4. 医療安全講座・感染対策講座 | 矢島 慧介（上尾中央総合病院） |
| 5. 実際の検査について | |
| ・CT・肺 | 荻野 奈規（済生会川口総合病院） |
| ・MRI | 明田川 尚宏（埼玉医科大学病院） |
| ・一般撮影 | 高橋 忍（埼玉医科大学病院） |
| ・消化器 | 浅見 純一（行田中央総合病院） |
| 6. 気管支解剖講座 | 富田 博信（済生会川口総合病院） |
| 7. 入会案内 | |

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加して

埼玉医科大学病院
松本 朱音



平成 30 年 6 月 10 日に済生会川口総合病院で行われた診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加させていただきました。このフレッシューズセミナーでは社会に出たばかりの私たちに必要となる知識を多く取り込んだ講義を行っていただきました。

まず会長から技師会についてのお話があり、その後社会人としてのエチケット・マナー講座が行われました。エチケットやマナーは社会に出るにあたり知らなくてはならないものでありますが、学ぶ機会はとても少ないため今回のこの講座は私たちにとってとても有意義な講義でした。講義の内容はどれも実践的なものであり、これからの仕事のなかで活かしていきたいです。

エチケット・マナー講座のあとは、患者さんに優しい診療放射線技師、医療安全講座、感染対策講座がありました。患者さんに優しい診療放射線技師の講座では、患者さんが感じることはそれぞれ異なるため、患者さんの目線にたって仕事をする大切さを学びました。医療安全講座、感染対策講座では自分の身を守るため、また自分が感染を広げないため、医療の現場で必要不可欠な知識を学びました。入職した際にも学んでいましたが、再確認するととてもいい機会でした。

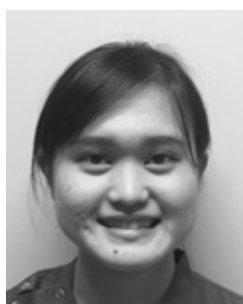
午後は実際の検査について、モダリティーごとに講義が行われました。その中でも特に印象に残っているのは、一般撮影についての講義です。体には指標となるものがたくさんあり、それを覚えておけばさまざまな場面において応用することが出来ることを知りました。またポジショニングする際は補助具や投影された影を活用することが、上手く撮影できるようになるポイントだと学びました。

最後の講座は気管支解剖講座でした。この講座では肺区域の色塗りをしました。また気管支体操により、気管の解剖を覚えることができました。実際の CT 画像を用いて肺の区域を見ていくことはこれから CT 検査に携わるときに必要な知識であるため、復習を忘れずに行っていききたいと思います。

今回フレッシューズセミナーに参加させていただき、今私たちは必要は知識を多く学ぶことができました。また、他施設の新人とも交流でき、お互いの状況を知り、励ましあうことができ、とても良い時間を過ごすことができました。今回だけでなく、これからもこのようなセミナーには積極的に参加していきたいと思いました。

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加して

済生会川口総合病院
傳田 亜巳



平成 30 年 6 月 10 日に済生会川口総合病院で開催された第 20 回診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加させて頂きました。午前中は、技師会についての説明や社会人としてのエチケット・マナー、患者さんに優しい接遇、医療安全・感染対策の講義があり、午後には消化器、CT、MRI、一般撮影の実際の検査についてと気管支解剖の講義がありました。

エチケット・マナー講座では、宴会の席順や、電話・メールでの言葉遣いなど社会人として必要不可欠である基礎的なことを教えていただきました。知っているようで知らないことも多かったので、とても勉強になりました。また、患者接遇についての講義では“SCSE”という言葉がとても印象的でした。“SCSE”とはそれぞれ S (Safety : 安全性)、C (Courtesy : 礼儀正しさ)、S (Show : ショー)、E (Efficiency : 効率) という意味で、この約 2 ヶ月間、実際に患者さんと接してみて確かにこの“SCSE”は大切であるなと思いました。これからも“SCSE”を忘れずに患者さんと接していきたいと思います。医療安全・感染対策講座では、手洗いや手指消毒などのやり方を実践を交えて教えていただいたり、感染対策の重要性も改めて感じる事ができました。

午後の実際の検査についての講義では、各モダリティの代表的な検査におけるポジショニングや画像の読影のポイント、解剖学的な内容などを教えていただきました。それぞれ約 30 分という短い時間でしたが、とても勉強になることばかりで充実した時間を過ごすことができました。私が今携わっている一般撮影でも、これから携わっていく CT、MRI などにおいても今日学んだことを基にこれから自分自身でもしっかり勉強していこうと思いました。気管支解剖講座では、今まで複雑で難しいと思っていましたが、体を動かしながら気管支の走行が覚えられる気管支体操を教えていただいたり、気管支が描かれた紙に色鉛筆を用いて塗りながら細かい区域まで楽しく学ぶことができました。

今回のフレッシューズセミナーに参加してみて、診療放射線技師として働いていることを改めて実感し、そして社会人としての自覚や責任を持つことの大切さも感じる事ができました。また、色々な施設の診療放射線技師が参加していて、学生時代の友人やまた新しい技師のつながりを持つこともでき、そういった面でもとても良い機会となりました。今回このような貴重な機会を作っていただき本当にありがとうございました。埼玉県診療放射線技師会に入会してこれからもさまざまな講習会に積極的に参加して、多くの診療放射線技師とのつながりも大切にし、自分自身成長していけるよう努めていきたいと思いません。

第5回 DR 計測セミナー開催報告

学術委員会 土田 拓治

平成 30 年 8 月 26 日（日）第 5 回 DR 計測セミナーを済生会川口総合病院で開催しました。本セミナーは実習形式を中心としたプログラムとなっており、参加された受講生の方々より毎年、好評価をいただいております。今回は新たなコンテンツとして「ファントムによる主観的評価（CDRAD による Image quality figure：IQF 解析）」を組み込み、Microsoft office 表計算ソフト（エクセル）によるコントラスト－ディテールカーブと IQF 解析を行いました。その他、基礎的的物理評価を行うためのデータ取得から解析実習を行いました。

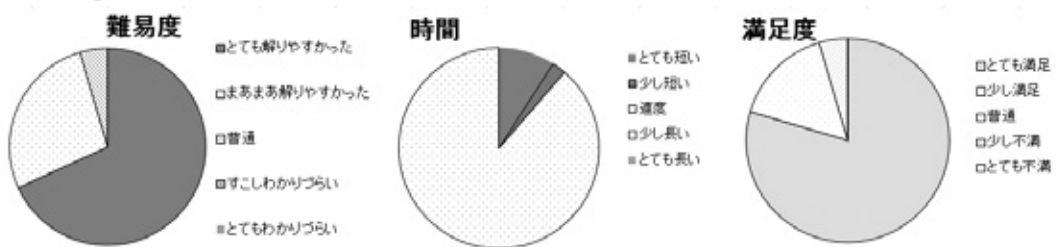
またセミナー終了後のアンケート結果に、実際の研究手順を教えてほしいとの意見があったので、次回は、更に内容を充実させて、日々の診療に役立つ講習会を企画致しますので、皆さまの参加をお待ち申し上げます。

残暑が厳しい日にもかかわらず、ご参加いただいた受講生の皆さま、本セミナーの開催にあたり、施設設備の借用を快諾して頂いた済生会川口総合病院の佐藤病院長、講師・スタッフすべての関係各位に紙面をお借りし深くお礼申し上げます。

【プログラム】

実習 1：物理特性測定（入出力特性、NNPS）	済生会川口総合病院 森 一也
実習 2：物理特性測定（MTF、task-based MTF）	上尾中央総合病院 滝口 泰徳
実習 3：PC による物理特性解析	埼玉医科大学病院 堀切 直也
実習 4：ファントムによる主観的評価（IQF 解析）	済生会川口総合病院 土田 拓治

【アンケート結果】



【スナップ集】



平成 30 年度 第 10 回 CT 認定講習会 ～入門編&認定取得者向け～ 開催報告

学術委員会
理事 中根 淳

平成 30 年 8 月 29 日（水）浦和コミュニティセンターで、CT 認定講習会～入門編&認定取得者向け～を開催しました。講習会の参加人数は、入門編が 32 人、認定取得者向けが 3 人でした。参加者は、若手のみならず、幅広い年代の方々からの参加をいただき、県外施設からの参加もありました。内容および講師は、以下の通りです。

入門編プログラム（敬称略）

- | | | |
|----------------|----------------|-------|
| ・撮影条件が画像に与える影響 | 済生会川口総合病院 | 城處 洋輔 |
| ・造影理論を理解しよう | 埼玉医科大学総合医療センター | 中根 淳 |
| ・読影の基礎 | 済生会川口総合病院 | 富田 博信 |

認定取得者向けプログラム（敬称略）

- ・「急性腹症 CT における、定型的異常所見の検出法」
～実際の症例を各自の PC ビューアーで読影する参加型講義～
- | | | |
|------------------------|----------------|-------|
| | 済生会川口総合病院 | 富田 博信 |
| ・性能評価（Dual energy） | 済生会川口総合病院 | 城處 洋輔 |
| ・CT Perfusion に関する造影技術 | 埼玉医科大学総合医療センター | 中根 淳 |

本講習会は、平成 30 年 11 月に開催する本講習会に向けた入門編と、すでに認定を取得された方、もしくは CT 検査に長く従事されている方を対象とした取得者向けの講習会を、2 会場同時進行で開催しました。学びたい内容を選択できる講習会であるため、参加していただいた方には、満足して頂けたのではないのでしょうか。今後の日常業務の、お役に立てば幸いです。最後になりますが、講師の皆さま、および講習会に参加していただいた皆さまにこの場をお借りして、心よりお礼申し上げます。



業務拡大に伴う統一講習会 北関東地域（埼玉県）開催報告

総務委員会
常務理事 城處 洋輔

公益社団法人日本診療放射線技師会主催の業務拡大に伴う統一講習会が、以下の日程にて深谷赤十字病院で開催されました。今回は通常と異なり、埼玉県北部での開催でしたが参加人数は50人と多数のご参加がありました。講義および実習を通じて業務拡大に伴う必要な知識や技能の習得、またはそのきっかけになった事と思われまます。受講生の皆さま、また実習を担当された指導者や会場スタッフの皆さまにはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

日程：平成30年度第11回 9月1日（土）、2日（日）

プログラム：

9月1日（土）

- 9：00～9：50 講義（DVD放映）静脈注射関係
- 9：50～10：40 講義（DVD放映）静脈注射関係
- 10：50～11：40 講義（DVD放映）静脈注射関係
- 11：50～13：10 実習・演習 静脈注射
- 14：00～14：50 講義（DVD放映）法改正
- 14：50～15：40 講義（DVD放映）IGRT
- 15：50～16：40 講義（DVD放映）IGRT
- 16：40～17：30 講義（DVD放映）IGRT
- 17：40～18：40 実習・演習 BLS



9月2日（日）

- 9：00～9：50 講義（DVD放映）下部消化管
- 9：50～10：40 講義（DVD放映）下部消化管
- 10：50～11：40 講義（DVD放映）下部消化管
- 11：40～12：30 講義（DVD放映）下部消化管
- 13：20～14：10 実習・演習 下部消化管
- 14：20～15：10 実習・演習 IGRT
- 15：20～16：10 試験説明および確認試験



スタッフ：大森 正司	さいたま赤十字病院
石田 直之	埼玉医科大学総合医療センター
八木沢 英樹	JCHO 埼玉メディカルセンター
吉野 和広	上尾中央総合病院
滝口 泰徳	上尾中央総合病院
吉田 敦	熊谷総合病院

（敬称略）